

リフレクソロジー講座 ケーススタディルール

受講生が試験時にケーススタディ報告書を正しく提出できるよう、担当講師は授業の際に説明してください。

▶提出に関して…実技試験合格後、試験官へ郵送。

▶提出内容…<ケース1名につき以下を提出>

- ・表紙
- ・クライアントプロフィール
- ・クライアントデータ（2枚）
- ・ケーススタディ報告書（4回分）
- ・まとめ

※1名ずつ左上にホッチキス留めをする

▶ルール

<対象者>…3名

- ・モデルは20歳以上
- ・性別は問わない。
- ・3名のうち、1名は家族でも可。
- ・リフレクソロジー有資格者、受講中の方をケースモデルにするのは不可。

<開催回数・日程について>

- ・3名の方を各4回ずつ、計12回行う。
- ・開催の間隔は中2日以上開け、1ヶ月以内に行うこと。

▶その他

- ・全てのケーススタディについて、1回目が試験日より6ヶ月以上前のケーススタディは無効とする。

(例) Aさん1回目…6ヶ月3日前に開催/Bさん1回目…5ヶ月15日前に開催/
Cさん1回目…5ヶ月前に開催

※この場合はBさん、Cさんは有効、Aさんは無効となる。

- ・報告書に不備があった場合、試験に合格してもケーススタディを再提出するまでディプロマの発行、ライセンスの発行を見合わせる。